

日本SF大賞作の出版で三重栄冠

「生誕100年の渦中に」

SF戦争に沈没して

小松左京さん

頭かかえ「困った困った」



「へんなことになって」と出版100年の「辰日」に目撃されて立つ小松左京さん

受賞者 堀クンに悪くて...

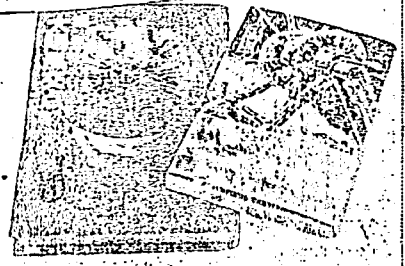
「SF大賞」の受賞者として大活躍した小松左京さんの「辰日」が出版100周年を迎える。...

「困った困った」

小松左京さんの「困った困った」は、SF大賞を受賞した作品で、SF界の巨匠として知られる。...

おしを言詰するなら早川書房

本は絶版にする



「SF大賞」の受賞者として大活躍した小松左京さんの「辰日」が出版100周年を迎える。...

読みたくても本はなし

徳間書店が出すと怒るし...

日本のSF大賞作 大陽風交点

「大陽風交点」は、SF大賞を受賞した作品で、SF界の巨匠として知られる。...

老舗VS新参組のSF戦争

早川書房 徳間書店

「SF大賞」の受賞者として大活躍した小松左京さんの「辰日」が出版100周年を迎える。...

ローン 300円

保証人不要

30万円以上

即日審査

早川書房

早川書房

徳間書店

「SF大賞」の受賞者として大活躍した小松左京さんの「辰日」が出版100周年を迎える。...

早川書房

徳間書店

「SF大賞」の受賞者として大活躍した小松左京さんの「辰日」が出版100周年を迎える。...

日本SF大賞作の出版で二重契約

「生新張き」の洞中に

SF戦争に沈没し

小松左京さん

頭かかえ「困った

ベストセラー「日本沈没」や「洞窟の目」の著者である小松左京さんが出版社間で起きた、伝説と噂される、騒動に巻き込まれ「ウーン」と困をかかえている。伝説騒ぎは小松さんが昔作らせた「洞窟の目」がSF大賞が一回受賞作の重宝と認められ、「洞窟の目」のトランスは早川書房（東京・千代田区）と福開書館（東京・港区）の間でもちあがり、その仲介に入ったのが小松さん。しかし、話し合いがこじれ、出版界独自のマラカホルルに小松

受賞者 堀クンに悪くて...



オレを告訴するなり早川書房

「へんなことになって…」と出版社間の「役目」に巻き込まれておつた小松左京さん

「洞窟の目」の出版で「洞窟の目」の著者である小松左京さんが出版社間で起きた、伝説と噂される、騒動に巻き込まれ「ウーン」と困をかかえている。伝説騒ぎは小松さんが昔作らせた「洞窟の目」がSF大賞が一回受賞作の重宝と認められ、「洞窟の目」のトランスは早川書房（東京・千代田区）と福開書館（東京・港区）の間でもちあがり、その仲介に入ったのが小松さん。しかし、話し合いがこじれ、出版界独自のマラカホルルに小松

さんもおスッポリのみに決めたか行われるが、出版社がそれに持ち込つき、受賞者のサラリトマン作問題の背後には、出版界の激しい争いの渦もあつて、出版社は小松

